

成績表 (リザルト) の見方

試合で獲得した総ポイント数を表します。順位決定(7位以下)の時の基準となります

この試合での勝ち点となります。順位決定(7位以下)の時の基準となります。

フォール勝ち、判定勝ちなどの区分

1	(選手名)	(所属)		
	9	3	PP	
	I	2	4	2:00
	II	6	0	1:15
	III	1	0	2:25
2	(選手名)	(所属)		
	4	1		

各ピリオドごとのタイム

赤の選手のポイント

青の選手のポイント

(注) 番号の若い選手が赤、大きい選手が青です。表では、上の選手が赤です。

記号	内 容	勝ち点
TO	フォール勝ち、相手の負傷棄権、	勝者5、敗者0
EV	反則勝ち	勝者5、敗者0
ST	Tフォール(2ピリオドともTフォールで、相手にポイントがない場合)	勝者4、敗者0
SP	Tフォール(2ピリオドともTフォールで、相手にポイントがある場合)	勝者4、敗者1
PP	判定勝ち(相手にポイントがある場合)	勝者3、敗者1
PO	判定勝ち(相手にポイントがない場合)	勝者3、敗者0
EX	警告勝ち(試合を通じて相手に3度の警告を与えた時)	勝者4、敗者0
E2	両選手ともに反則負け	両者0

1	小林 孝至	日本協会		
	2	3	PP	
	I	0	2	2:00
	II	1	0	2:15
	III	1	0	2:00
2	栄 和人	中京女大職		
	2	1		

小林孝至が栄和人に対し、第2・3ピリオドを取って判定勝ちした場合、上記のように表記されます。第2ピリオドは0-0で終了し、クリンチで勝負が決まりました。

3	小林 孝至	日本協会		
	7	5	TO	
	I	3	0	2:00
	II	4	0	0:45
	III			
4	栄 和人	中京女大職		
	0	0		

小林孝至が栄和人に対し、第1ピリオドを3-0で勝ったあと、第2ピリオドの0分45秒にフォールで勝った時、上記のように表記されます。